別紙

ＩＣＴ活用工事（地盤改良工）計画書

当該工事において、施工プロセスの各段階および作業内容において、

ＩＣＴを活用する場合は、左端 のチェック欄に「レ」と記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施工プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ①３次元起工測量 |  |  | 1　　空中写真測量（無人航空機）による起工測量2　　地上型レーザースキャナーによる起工測量3　　TS等光波方式を用いた起工測量4　　TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量5　　ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量6　　無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量7　　地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量8　　その他の３次元計測技術による起工測量（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）※採用する具体の技術は受注後の協議により決定する。※複数以上の技術を組み合わせて採用しても良い。 |
| □ | ②３次元設計データ作成 |  | 「３次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）（表層安定処理等・固化工（中層混合処理）編）（固結工(スラリー攪拌工)編）」で定義する地盤改良設計データを意味する。 |
| □ | ③ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 安定処理 |  | １　３次元ＭＧ機能を持つ地盤改良機２　３次元ＭＣまたは３次元ＭＧ建設機械 |
| □ | 中層混合処理 |  |
| □ | スラリー攪拌工 |  |
| □ | ④３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形管理 |  | １　施工履歴データを用いた出来形管理 |
| □ | ⑤３次元データの納品 |  |

注 1) ＩＣＴ活用工事の詳細については、ＩＣＴ活用工事（地盤改良工）特記仕様書によるものとする。

注 2) 具体的な工事内容及び対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。